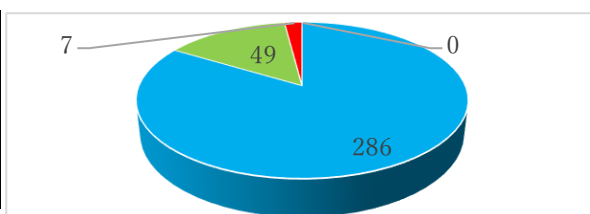


令和3年度 Web学校評価【10月】のまとめ

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和3年10月28日（木）～10月31日（日）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていたか？」
- 4 結果 342人保護者の方から回答をいただきました。

適切である	286人 (83.6%)
やや適切である	49人 (14.3%)
あまり適切でない	7人 (2.1%)
適切でない	0人 (0.0%)



5 コメント&回答

【学習関係】

- ◇本人や家族が体調を崩し、数日学校を休みましたが、ほとんどの教科でオンライン授業があつて良かったです。何度かオンライン授業冒頭で上手く授業には入れず、本人から学校に電話しましたが、電話に出てくださいる先生は皆さん親切で、すぐ対応してくださいました。オンライン授業にうまく入れなくて不安がっていた子どもも、電話越しの先生の優しい声に安心して相談ができたようです。いつも子どもに温かく寄り添ってくれて本当にありがとうございます。
- ◇休んだときのオンライン授業について、普段オンラインしている科目なのに子供が休んだときはやっていなかった。先生がパソコンを付け忘れてただけなのか、やるかどうかははっきり分かるようにしてもらいたい。5教科に関しては、基本毎回オンラインしてほしい。
- ◇自粛期間中、小学校に比べオンライン授業が少なく、事前にオンライン有無の連絡等様々な面で配慮がないように感じました。

9月から実施しているオンライン授業（授業のライブ配信）は、現在も継続しています。原則5教科のみとしていますが、他の教科や道徳等でも実施している学級もあります。

あれこれ工夫して行っておりますが、都合により急遽時間割が変更になった場合の対応が課題と思っています。特に10月は、ワクチン接種の副反応や、家族の看護、介護等で先生方が急に休むケースも少なくなく、時間割の調整に追われる毎日でした。時間割を変更したり、自習になったりして連絡できない場合もありました。今後は、学級のClassroomを活用するなどして、時間割の変更等を円滑にお知らせできるシステムの構築に努めていきます。

【学校生活】

- ◇お世話になっております。いつも感染防止に気を配ってくださりありがとうございます。11月から制服登校に切り替わりで、制服登校が基本なのは理解していますが、これからはインフルエンザの季節になってきますし、まだコロナもあるので、できたら毎日洗濯できるジャージ登校を続けてほしいです。
- ◇来週から制服登校が始まるとのことで、また荷物が増えると子どもが残念そうにしていました。また、感染者が増える等の状況になったらジャージ等登校に切り替えてくだされば親も助かります。

当初、10月から制服登校に切り替える予定でしたが、市内の感染状況を見て、11月からの再開としました。春から長い間トレパン登校を行ってきたので、「面倒だ。」「荷物が増える。」と感じている生徒がほとんどだと思います。単にコロナが落ち着いてきたというだけでなく、生徒の毎日の生活にメリハリが必要と感じていること、3年生が受験モードに切り替わるこの時期に、1,2年生も意識を高く持ってほしいという願いなど、さまざまな思いがあつての制服登校再開です。もちろん、今後の感染状況等によっては、再びトレパン登校に切り替えることも考えております。

- ◇部活開始前の体育館の利用方法についてです。先日、顧問の先生が部活時間に遅れてきたため、生徒達が25分間外で待たされたそうです。シューズを履くなどの個々人の準備や、ネットなどの道具の準備も必要なので、顧問の先生が来る前でも、生徒達が先に体育館に入ってもいいようにしていただけませんか。これから冬を迎え、氷点下の中で、同じように外で待たされたら、体が冷え切り、怪我の原因にもなります。体育館の出入り口の鍵の開け閉めを、生徒達にやらせるわけにはいかないというのはわかりますが、例えば部長に責任を持たせ鍵を開けて、怪我のないように部員に準備させるようにするなどのご検討をお願いいたします。そうすれば、部活動開始前には準備が終わり、万が一先生が部活開始に間に合わなければ、部長の指揮の下、準備運動や普段やっている基礎練習をしながら先生を待てば、時間を有意義に使えますし、氷点下の中で待つ必要もなくなります。
- ◇相変わらず部活の次月予定が遅く、月初の週末予定が立てづらい。

現在、体育館は、渡り廊下で繋がっておりますが、部活動の時は外から回って体育館玄関から入ることにしています。校舎から離れていることもあり常時施錠し、解錠は教員が行うこととしています。ご指摘の部の件は、平日の放課後のことと聞きました。急な用事のため体育館に行くのが遅れたとのことですが、結果として生徒を長時間待たせたことは申し訳ないと思っています。これから冬に向けて(子どもたちの健康を第一に)このシステムを再検討して参ります。部活動の予定についても申し訳ありません。今後早めの発信に努めます。

◇担任から生徒へ、生徒会役員を勧められ立候補する返事をした翌日、担任から「生徒会の仕事は雑用だから考えてみて」と言われ立候補を辞退しました。自ら立候補した生徒も同様だったようなので、先生が選んだ生徒だけが立候補したのであれば、生徒に投票させる選挙の意味がないと思います。生徒の可能性、やる気を潰さないでほしいです。

生徒会役員は、選挙で選ばれる「会長」、「副会長」と、会長が任命する「事務局員」とに大別されます。肩書きは違っても、一緒になって西中の向上のために日々活動します。1年生には特にそのことを説明して立候補するのか、事務局員を目指すかを考えさせております。

今年は、全て信任投票でしたが、例年は、対立候補が立っての選挙も行っています。学校側が選んだ生徒だけを立候補させるということはありません。

【西中祭】

◇先日の西中祭はコロナ禍の中、出来る範囲で実施されたのかと思います、親として子どもたちの思い出づくりになったと思います。事前準備からも楽しんでいく様子が伝わりました。報道されているコロナ感染者数が全国的に減少しているとは言え、どこで感染クラスターが起きてもおかしくない現状は続いていますので、今回のような一日だけの開催や、最低限の保護者の入場という対応は継続してほしいと思います。

◇西中祭について、当時の感染状況を考えると、3年の希望する保護者は観覧をさせてほしかったです。我が子だけではなく、これまで部活や同じ保育園であったり小学校であったりと、長い付き合いできた子達の勇姿を、ライブで一緒に楽しみ観られる最後の機会でした。同じ学区できた子達も高校ではバラバラになるので。

◇西中祭の有志発表を見て、生徒たちが中学校生活を楽しく過ごすことができているんだなと思った。

◇西中祭が開催、ほんとうにありがとうございました。中学校最後の有志発表を観ることができて嬉しかったです。今回のアンケートも「とても適切である」が選択肢にあれば、迷わず選択してたと思います。

今年の西中祭を開催するにあたり、感染状況等を踏まえいくつかのプランを計画していました。西中祭の直前まで本校関係者の感染が疑われる状況にあったため、予定どおり実施することを決定したのは、当日の朝です。ぶっつけ本番の西中祭でしたが、発表者、進行・照明等ステージ係、鑑賞する全校生徒が一体となった素晴らしい西中祭を行えました。

実施に際し何より重視したのは生徒です。同じ時間に同じ場所で、全校生徒が一斉に笑ったり、感動したり、今年一度も行えていないそれらのことをこの西中祭で実践することです。そのため、多くの保護者の皆さまに協力（我慢）していただきました。心から感謝します。

今月の丸ごと参観日（西中カルチャーミーティング）へのご来校お待ちいたしております。

【コロナ関係】

- ◇9月中の部活停止が今月解禁になってからまた活気がでてきた学校生活で、文化祭もやはりコロナ対策第一とブレがなく、また急遽体調不良で家庭学習に切り替えてわかったことが、ずっと先生方はリモートも続けて授業されているということ、何とも有り難く頭が下がります。このまま収束となるのが一番ですが、安心して登校させる事ができると思っています。これからもコロナ対策に限りませんが、安心安全な学校生活となりますよう、よろしくお願いいたします。
- ◇入学してから、出来ないこと、やってはいけない事が増える学校生活を送ってきました。子どもたちにとって大事な3年間、コロナの思い出だけで学校生活が終わってしまいます。学校でしか出来ない経験、学校行事などあると思いますので、元の学校生活に戻ってほしいと願っています。
- ◇新型コロナワクチンの接種について、部活の顧問から「まだ打ってない人？」と確認されたようですが、各自いろいろな事情があるはずなのでそのような確認や話題には気を付けていただきたいと思います。また、今後、学校活動や部活の大会で接種証明や陰性証明が必要になるようなことがあったりするのでしょうか？

新型コロナが世の中の話題になってから約2年になり、いつもと違う毎日が展開しております。全く前の状態に戻るのか、withコロナの新しい生活様式が定着するのかは、まだもう少し先でないとわかりませんが、子どもたちにとって、大切な3年間を有意義なものにしたいという思いは、この2年間一片も欠けてはおりません。

ワクチンについては、あくまで任意で有り、学校として強制したり、摂取率を調べたりはしていません。ただし、連日ワクチン接種やその副作用等で休んだりする生徒もいるため、大会を前に、どのくらい受けたのか？まだ受ける予定の生徒はいるのか？という確認の意味で聞いたのだと思います。軽率だったと思います。すいませんでした。なお、学校として接種証明や陰性証明を求めたり、それを根拠に活動の制限をかけるということはこれまでもこれからもありません。これまでの例として中体連の全国大会で、PCR検査（陰性）を出場の条件にした競技があったということは聞いています。今後社会の変化に伴っていろいろ変わってくるのかもしれませんが、学校としては適正に対応して参ります。

【その他】

- ◇今月もありがとうございます。
- ◇今月も大変お世話になりまして、ありがとうございます。
- ◇娘からいつも、〇〇先生とこんな話をした。〇〇先生に一本背負いされた(笑)
西中の先生たちは仲が良くて面白いなど、先生方の話を聞かされます。娘が本

当に楽しそうに教えてくれるので、聞いている私も笑わせてもらっています。そして、そういう学校に通わせることができ、親としては本当にありがたいことだと思っています。温かいお人柄の先生方に出会えて娘は幸せ者です。卒業まで残り少ないですが、よろしくお願いします。

◇授業中に、子どもの手の傷に先生が気付いて声をかけてくださったと聞きました。一人ひとりを大切に見ていただき、ありがたく感じております。

◇毎週いただいている時間割ですが、渡してくれないことがあるのでマチコミに載せていただくことはできないものですか？ご検討をお願いします。

「安心して登校し満足して下校できる笑顔あふれる学校」のためには、先生方と生徒の良好な人間関係が不可欠であると考えております。ただし、馴れ合いになったり、師弟の最低限のマナーを逸脱することがないよう意識しております。今後も生徒たちが安心して接することができる信頼される教師集団をめざします。

時々重要な連絡をマチコミメールで配信しておりますが、時間割（週予定）の配信は考えていません。配布されたお手紙を確実に保護者に伝えるということも大切な教育と考えます。どうぞご理解ください。

6 結びに

今回も、We b学校評価【10月】への回答ありがとうございました。

全国的に、急速に収束傾向を示している新型コロナですが、いつ、誰が感染してもおかしくない状況は続いていると認識しています。しかし、だからといって何もせずに、立ち止まってばかりもいられないので、今後は、できるだけ正常に近い形での教育活動を展開して行く予定です。（もちろん、感染防止対策はとった上で・・・）

11月になると、生徒会活動の中心が、3年生から1，2年生に移行します。コロナ前の学校を知らない世代が、どんな新しい学校を作っていくのか楽しみでもあります。

一方、3年生は、目前に控えた高校入試に向けてひた走ります。学校の顔として、コロナ前と最中を知る唯一の世代として西中学校をリードしてきた3年生が、残り4ヶ月ほどの中学校生活を謳歌し、それぞれの夢の実現を果たすよう全力で支えます。

新校舎として初めての冬が間近に迫ってきております。今後とも「安心して登校し満足して下校できる、笑顔あふれる学校」のためにご尽力賜りますようお願いいたします。

令和3年11月4日

青森市立西中学校 校長 今別幸司